

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患別週報情報

平成18年第19週(5月8日～5月14日)

疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	78	0.68	0.69	↘	12	ヘルパンギーナ	4	0.06	0.15	
2	RSウイルス感染症	3	0.04	-		13	麻疹 ²	0	0.00	0.35	
3	咽頭結膜熱	47	0.65	0.22	↗	14	流行性耳下腺炎	81	1.13	1.45	↘
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	102	1.42	0.95	⇒	15	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.05	
5	感染性胃腸炎	451	6.26	5.47	↗	16	流行性角結膜炎	38	2.00	1.09	↑
6	水痘	176	2.44	2.17	↗	17	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
7	手足口病	2	0.03	0.43		18	無菌性髄膜炎	1	0.05	0.04	
8	伝染性紅斑	15	0.21	0.34	↘	19	マイコプラズマ肺炎	6	0.29	0.09	
9	突発性発しん	40	0.56	0.65	↑	20	クラミジア肺炎 ³	0	0.00	0.00	
10	百日咳	0	0.00	0.00		21	成人麻疹	0	0.00	0.00	
11	風しん	0	0.00	0.07							

「過去5年間の同時期平均(定点あたり)報告数が少数(10件未満)の場合、発生記号は記載していません。

- 1 高病原性鳥インフルエンザを除く。
- 2 成人麻疹を除く。
- 3 オウム病を除く。

突発性発しん 急増(19件 40件)
流行性角結膜炎 急増(19件 38件)

急増減	増減	微増減	横ばい
↑	↗	↗	⇒
↓	↘	↘	
前週と比較しておおむね1:2以上の増減	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減	殆ど増減なし

2 一類・二類・三類・四類・五類(全数把握対象)感染症発生状況

一類感染症	発生なし
二類感染症	発生なし
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1件
四類感染症	レジオネラ症 1件
五類感染症(全数)	発生なし